

白鳥

題字(利用者 菅沼 又江様)

Contents

- もちつき会 ●新年のご挨拶
- ホームのひとこま ●施設の取り組み
- 評議員改選 ●求人情報
- 訪問介護入浴介護サービスのご案内
- 善意をありがとうございます ●編集後記



12月19日(木)にもちつき会を行いました。会津もちつき歌に合わせ、杵・千本杵でもちをつき、手のひらサイズに丸めたりとみなさん笑顔で楽しめました。

22家族38名と多くのご家族さまに参加をいただき賑やかに行うことができました。ご協力ありがとうございます。

新年のご挨拶



2014年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

当法人も施設開所より22年目をむかえ、ベッド数も100床となる中で、ご利用者様、ご家族の方々、ボランティア及び地域の皆様方の多大なるご支援とご協力をいただき、本年も無事穏やかな新年を迎えることが出来ました。心より感謝を申し上げます。

これまで経験したことのない未曾有の東日本大震災から、間もなく2年10ヶ月を迎えようとしておりますが、大震災の傷跡は今もまだ消えておりません。このような厳しい環境下にあっても私どもは、法人運営の大きな柱である「人材育成」の充実をはかり、地域包括ケアシステムの中心的施設となりうるように、高品質な介護サービスの提供を続けて参ります。併せて5年後、10年後、そしてさらに先を想像できる法人として地域社会への貢献を継続し、職員一同常に向上心を持って努めてまいります。皆様方には、引き続きご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら、みなさまの2014年におけるご多幸とご健勝を祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。

社会福祉法人猪苗代福祉会
理事長 矢吹 孝志



新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、健やかで希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、ご利用者様、ご家族様、ボランティア並びに地域の皆様方、行政関係諸機関各位の温かいご支援とご協力を賜り、無事業を遂行できましたことを心より御礼申し上げます。

地域社会の高齢者の安心、安全な暮らしを守る地域のセーフティネットの役割をはたすために、法人理念である「地域と共に歩み、共に育み、共に生きる」「心のふれあいを大切に、みんなで楽しい時間を創り出す」を遵守し、高品質な介護サービスの提供を常に心掛けて参ります。今後も地域ニーズに応えるサービス供給体となるべく、職員一同一致団結し、さらなる飛躍をしていく所存でございます。

年頭にあたりまして、本年も変わらぬご支援とご理解を賜りますよう心からお願い申し上げます。また、皆様におかれましては、素晴らしい一年でありますようご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

社会福祉法人猪苗代福祉会
施設長 菊川 一雄

ホームのひとこま

クリスマス会

12月25日(水)にクリスマス会を行いました。ジングルベルやきよしこの夜などクリスマスソングを歌ったり、ビンゴゲームをしたりと楽しいひと時を過ごしました。もちろんサンタさんからプレゼントもいただきましたよ。

また、16家族23名のご家族さまの参加をいただきました。会の締めくくりには、ご家族さまと一緒に、いなりずしやスパゲティ、から揚げ、ケーキなどのクリスマスランチをいただき、舌鼓を打ちました。



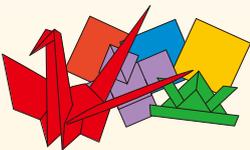
デイサービス

【高齢者作品展】

今年の高齢者作品展は、三角折り紙で野口英世を制作しました。利用者の中には、この三角折り紙で白鳥等を作ったこ



とがある方も沢山おられ、思い出しながら一生懸命折って、組み立てて頂き、素晴らしい作品が完成しました。見事「佳作」を受賞しました。



【クリスマス会】

今年の日サービスのクリスマス会は、職員のギターやベルの生演奏や利用者様の歌で、とてもにぎやかで楽しい会になりました。また、サンタさんとのじゃんけん大会やクイズもあり、例年より盛り上がりました。



施設の取り組み



職員全体会

①11月22日「高次脳機能障害について学ぶ」

竹田総合病院介護福祉本部長の太田睦美氏、会津若松市河東公民館長の白岩源一氏より講演をして頂きました。

脳卒中などで脳に損傷を受け、障害を抱えた方が回復する為には、医療や福祉等の支援だけでなくコミュニティを通じた支援が必要であるといった講演内容でした。

障害を持ちながらも強く生きている方の体験談を聞くことで、「自分らしく生き生きと過ごすこと」の大切さが理解できると話されていました。



②12月13日「福祉サービス第三者評価制度受審に向けて」

どこを改善すれば社会的に求められる望ましい水準を達成できるのかサービスの質を評価するのが、福祉サービス第三者評価(以下、「第三者評価」)です。現地調査はもちろん、職員による自己評価、利用者家族へのアンケート、利用者・職員への聞き取り調査なども行います。

猪苗代福祉会では、平成26年度に第三者評価受審を計画しており、施設全体で取り組めるよう、評価機関の一つであるNPO法人福島県シルバーサービス振興会様をお招きし、第三者評価の趣旨や意義について講和いただきました。

今後第三者評価の受審に向けて、利用者さま・ご家族さまへの趣旨の周知やサービスの質の向上のために第三者評価を活用するという意識を職員間で共有していきたいと思えます。



生活リハビリ

岡本宏二先生を招いての生活リハビリも早20回となりました。

①レク体操について

初めはぎこちなさがありましたが、楽しいレク体操のおかげで利用者さまの表情が柔らかくなり、笑顔が増えてきたように感じます。機械や物を使用せず行う体操であるため、どの利用者さまも楽しむことができ、とても効果的な体操だと職員も参加し、勉強しています。

②介護技術向上のために

職員の介護技術の向上のため、利用者さま毎の日常生活動作等の評価と合わせて、職員のレベル把握や現場での指導を行っています。

また、基礎的な知識や医学的知識獲得のための勉強会も行っています。



評議員改選

任期：平成25年11月30日
～平成27年11月29日

五十嵐慎一様(新任)
牛木 聡様(新任)
遠藤富士子様(再任)
熊谷 喜一様(再任)
国井 良子様(再任)

小林 キヨ様(再任)
小林 英男様(再任)
小林ミツ子様(再任)
小鮎 勝義様(再任)
鈴木勘左衛門様(新任)

鈴木 勝義様(再任)
関和 ミヨ様(再任)
長谷川庄英様(新任)
古川 稔様(再任)
宮澤 重正様(再任)

新任職員紹介

●半澤 むつみ ●佐藤 厚 ●渡邊 真光
●新國 美優姫 ●渡部 圭子

訪問入浴介護サービスを利用してみませんか？

寝たきりや身体に障害があり、ご自宅で入浴が困難な方はいませんか？
 私たちがご自宅に訪問して適切な介助のもと、安全で安心できる入浴サービスを提供いたします。

◎訪問入浴のメリット

- 介護福祉士と看護師の3名で訪問いたします。
 (男性スタッフが対応することもあります)
- 入浴前後に健康状態の確認や処置等を行い心身に負担の少ない入浴を行います。
- スタッフとのコミュニケーションで活気がでたり表情も豊かになります。
- 血行促進や皮膚を清潔に保ち、褥瘡の治癒も期待できます。
- 温まることで筋肉もほぐれ、手足の関節の動きも拡大し、リハビリ効果もあります。



お問合せは…

いなわしろホーム訪問入浴介護事務所
66-4124

公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団様の助成により、いなわしろホームデイサービスセンター中間浴が新しくなりました。



求人情報

職種	勤務形態	人数
介護員	常勤パート	1人
看護師		
作業療法士		
理学療法士		

※詳しくは、総務課(66-4123)までお問合せ下さい。

善意をありがとう/ごぞいます

期間：平成25年10月17日～平成26年1月4日(順不同)

寄付

- 山内 清 蔵 様
- 小檜山 孝 順 様

寄贈

- 笹岡 正 人 様
- 坂本 秀 市 様
- 佐藤 善 司 様
- 磯川 花 子 様
- 鬼多見 賢 様
- 鈴木勘左衛門 様
- 猪苗代町夫人連絡協議会 様
- 猪苗代地区更生保護女性会 様
- 小檜山 孝 順 様

交流・作業ボランティア



編集後記

大寒も過ぎ寒さが身に染みる日が続いております。今年も地域のみなさまに支えて頂きながら利用者の皆様と心の触れ合いを大切に楽しい時間を作りだしていきたいと思っておりますので宜しくお願い致します。



●編集発行●

社会福祉法人 猪苗代福祉会
 特別養護老人ホーム いなわしろホーム
 指定短期入所生活介護事業所
 いなわしろホーム
 指定通所介護事業所
 いなわしろホーム
 指定訪問入浴介護事業所
 いなわしろホーム
 指定居宅介護支援事業所
 福島県耶麻郡猪苗代町大字三郷字寺南7962-1
 TEL 0242-66-4123(代表)
 [URL] <http://www.inawashiro-home.org/>